「じんけん」ぽん

（2016.11/No151）

発行日　2016/11/7

社会福祉法人生活クラブ
柏市地域生活支援センター
あいネット
〒277-0004
柏市柏下65-1
ウェルネス柏内
電話：04(7165)8707
FAX：04(7165)8709

目次

「児童福祉法等の一部を改正する法律」って？	1
子どもの貧困問題への支援の形「こども食堂」	2
平成28年度自立相談支援事業従事者養成研修	2
就労準備支援室より	3
お知らせ	4

～ひとこと～

ハロウィンでマリオが街に溢れたと思ったら、すでにサンタさんを見かけるようになりました。今月甥っ子が産まれるので、今年はサンタさんに挑戦しようと考え中です。パーティ用品の髭だけ買って済ませるか、衣装まで買うか…小学生になるまでサンタさんを信じてもらえるように、頑張ります！

「児童福祉法等の一部を改正する法律」って？

ドンのつぶやき no.1

子どもの虐待に関するニュースを聞かない日はない毎日……なんとかならないの！という共通の思いに、ものすごく粗くではありますがここに注目！を一部ご紹介！
まずは改正の趣旨ははずさずに…

> 全ての児童が健全に育成されるよう、児童虐待について発生予防から自立支援まで一連の対策のさらなる強化等を図るため、児童福祉法の理念を明確化するとともに、母子健康包括支援センターの全国展開、市町村および児童相談所の体制の強化、里親委託の推進等の所要の措置を講ずる。

おおまかには児童虐待の発生予防―児童虐待発生時の迅速的確な対応―被虐待児童への自立支援　に分けていろいろ改正されています。

***とりあえず注視したい改正点**はこちら*
○市町村で子育て世代包括支援センター（母子健康包括支援センター）の設置
○市町村における支援拠点の整備
○児童相談所設置自治体の拡大（柏市も設置可能）
上記は虐待等に対応するための体制強化につながるための設置で、センターは設置済みの市町村もあります。

もっと大事なのはソフト面！
虐待を受けているこどもが、虐待の事実はあっても保護に至らない、あるいは一旦保護されても親元に戻されてから深刻な事態に至るケースがいかに多いか。それは児童相談所の役割？市町村？なんて言っている場合じゃないという問題です。さらにその2機関が抱え込む問題でもなく、地域の関係機関ときちんと連携しなさいというお達しが出たのです。目を離さず必要な時に支援の手を入れるためのアプローチには身近な人や地域、機関の密な連携や協力が必要ということですね。
また、18歳以上の者に対する支援の継続ということも謳われていますが、残念ながら対象は措置されている（施設入所）若者で、保護に至らずしかし状況が深刻な同年齢の若者には何があるの？とかなりここは気になります。
他にも虐待などが原因で心理的に不安定な状態に陥り、社会生活が困難になっている児童に短期間入所または通って必要な治療生活指導を行う「児童心理治療施設」の明確化など。

はい、これだけのご紹介ですので、物足りなーいという方、詳しく知りたい方はぜひ法律本文をお読み下さい。

ドンのつぶやき no.1

子どもの貧困問題へのひとつの支援の形として、またそこだけに焦点をあてるのではない子ども・親子支援として自由な発意でいわゆる「こども食堂」が柏市でも広がっています。趣旨や開催の仕方などそれぞれの個性で、紹介はちょっとというところも含めて8か所以上、さらに増える見込みでうれしい動きです。それぞれの地域の身近な場所で居心地の良い場所を目指して開催されている子ども食堂。いくつかご紹介します。

名称	場所	開催日・時間	費用	連絡先
かえる公園子ども食堂	豊四季646-53 豊町第2公園の横	毎週土曜日 12：30～	子ども無料 大人200円 当日11時までに連絡を	7176-4318 宮本さん
かしわっ子食堂あさひ	旭町近隣センター和室３	毎月第3土曜日 12:15-14:30	未就学児無料 こども100円 おとな300円	7115-6984 枝川さん
光ヶ丘こども食堂	光ヶ丘近隣センター	毎月1回（不定期） 11月は17日	こども-18才以下は無料 大人300円	こども食堂そらの会 090-2636-3798 坂下さん
ぶるーむクラブ	中原1871-1 「ぶるーむの森」内	年内予定は 11/14、28 12/12/26	こども無料 大人100円	ぶるーむの森 04-7136-2324

★どこも手弁当ですので食材の寄付など歓迎！
★団体によっては場所の確保も不安定でやむなく変更の場合もあり、初めての時は問い合わせてみてください。
子ども食堂やってるから紹介いいよ！というところはぜひあいネットまでご連絡ください。

平成28年度自立相談支援従事者養成研修
「あきらめない事業」を目指して

10/5（水）～7（金）全国社会福祉協議会中央福祉学院（神奈川県三浦郡葉山町）において自立相談支援員の養成研修が行われました。霞ヶ関で行われた前期研修では、生活困窮者自立支援制度について、また支援方法の理論について学びましたが、後期は実際に支援を行う上で援助関係をつくりにくい方への支援、任意事業や地域との連携、アウトリーチについて、班ごとで演習問題を解いていくという実践型の研修でした。
特に支援につながりにくいケースとしてひきこもり状態にある方の支援を取り上げ、「両親亡き後に同居していたはずの長男の姿が最近見かけられない」との民生委員からの通報があったという想定で、班ごとにグループワークを行いました。全国各地から参加している相談員が「最近よくある事例」とロ々に話していたことから、全国的に増えている相談内容であることがひしひしと伝わってきました。
また支援が途切れている方への支援について、「一度断られたから」「忙しいから」を理由に支援が途切れてはいないか、この事業は「あきらめない事業」であるとの講師の言葉に気を引き締めて取り掛からねばという思いを強くした3日間でした。

あいネット就労準備支援室より

11月

就労準備支援室からは、就労についての情報をお届け致します。講座にもぜひご参加ください。

免許・資格の書き方は？No.14-1

免許証に第一種運転免許の履歴書への記載方法

・「大型」大型自動車運転免許を履歴書に書く場合

大型自動車とは、車両総重量11t以上、最大積載量6.5t以上のもの。もしくは、乗車定員が30人以上のもの。

平成〇〇年〇月　大型自動車免許　取得

・「大特」大型特殊自動車運転免許を履歴書に書く場合

キャタピラのある自動車やロードローラーなど特殊な構造の自動車で、小型特殊自動車以外のもの。

平成〇〇年〇月　大型自動車免許　取得

精神科デイケアの目的と効果　no13

精神科デイケアの目的と得られる効果とは

どのような目的で精神科デイケアに参加し、どのような効果を狙うのか。それは患者さんによってそれぞれ異なります。そのため、デイケアで得られる効果というのも一概に言うことは出来ません。しかしデイケアを利用することで得られる効果を紹介させていただきます。

1．生活リズムの安定
2．居場所がある・仲間がいる安心感
3．医療者に相談しやすい
4．対人コミュニケーションの訓練
5．社会技能の獲得
6．社会復帰の準備になる
7．家族の負担が減る

次回から、これらをひとつひとつ説明していきます。

今月の講座案内

講座受講希望の方は日程調整いたします。ご連絡ください。

コミュニケーション講座

面接の模擬をしたり、気持ちが楽になるコミュニケーションの方法をお伝えします。
ワークを通してスキルを高めましょう！

キャリア講座

自分を振り返りながら、仕事についても考えてみましょう！

パソコン講座

Word・Excelを通してパソコンの基本的な操作を覚えられるようお手伝いします。
マンツーマンが基本ですので、ご自分のペースで練習する事ができます。

職場体験

ディサービス「あじさい」で高齢者が自立した生活ができるようお手伝いをします。
車で送迎します。昼食代500円頂きます。

この講座は、生活困窮者自立促進支援法に基づく支援を利用されている方に向けてのプログラムです。利用希望の方は電話でご相談ください。

お知らせ

こちらのコーナーへ掲載希望の方はあいネットまで
（TEL：04-7165-8707　FAX：04-7165-8709）

今だから、知っていたい「成年後見制度」のあれこれ・・・

日時：　平成28年11月22日(火)10:00～11:45
場所：　柏市教育福祉会館2階　大会議室
費用：　無料
内容：　第一部　10:00～10:50
①「成年後見人の重要性について」
千葉地方法務局柏支局　岡部智恵子氏
②「柏市民成年後見人の役割と現状」
柏市民成年後見人　小野文夫氏
第二部　11:00～11:40
「箏の音色はハートフル」（生田流　箏曲　地唄　三絃）鈴木麻衣氏

人権擁護委員による「人権相談」同時開催　10:00～11:45

主催　千葉地方法務局柏支局　・　柏人権擁護委員協議会柏部会柏部会　・　柏市

少子化の時代における　親子のコミュニケーションのあり方

日時：　平成28年12月11日(日)13:30～15:30
場所：　千葉県青少年女性会館　4階ホール（千葉県千葉市稲毛区天台6丁目5-2 ）
費用：　無料（定員200名）
託児：　あり（10名　申込み先着順　※11/25締切）
講師：　浅野誠氏(精神科医師　桜並木心療医院院長)

申込み：電話・FAX・メールにてお申し込みください。
問合せ：千葉県男女共同参画センター
（電話　043-252-8036　メール　kenkyouse@mz.pref.chiba.lg.jp）

主催　千葉県男女共同参画センター　/　公益財団法人　千葉県青少年協会

第14回フードドライブ報告

今回も多くの方にお米や缶詰など食品の寄付をいただきました。皆さまの温かいご支援にただ感謝です。
その重量は、なんと約130キロ！！！
お預かりした食品は、フードバンクちばへのお渡し、あいネット相談者へお配りしています。
フードドライブは今後も定期的に開催いたします。よろしくお願いいたします。